

# 2023 年度若手研究発表会開催報告

## 一般社団法人日本太陽エネルギー学会 2023 年度若手研究発表会 開催報告

学会活性化委員会 委員長 植田 謙 (東京理科大学)

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 (JSES) では、第 4 回目となる若手研究発表会を 7 月 28 日 (金) 13:00 ~ 17:00 にオンライン開催した。

本研究発表会は

1. 研究の完成度にこだわらず若手研究者に発表の機会を積極的に提供する。
2. 今後の研究を進める上で参考になる有益なディスカッションの場を提供する。
3. シニア研究者との活発な意見交換を通して若手研究者の成長につなげる。
4. JSES 非会員であっても発表を歓迎し、定例の秋の研究発表会での発表のきっかけとしてもらう。

ことを目的として、JSES 理事・フェロー 12 名も参加して開催した。

当日は、発表者 11 名 (学生 11 名)、聴講者 23 名計 34 名の参加のもと、活発な意見交換が行われた。

昨年と同程度の発表者となったので、1 件あたり発表 8 分、質疑 12 分の時間配分として質疑重視の内容で実施した。昨年同様に発表のテクニックや発表資料に関するアドバイスは、Web 上のアドバイ

スシートに記入してもらい、後日集計して発表者に連絡した。各発表に対して活発な意見交換が行われ時間が押す場面もしばしばあったが、発表者には今後の研究の参考になったのではないかと思える。

奨励賞の選考にあたっては、奨励賞選考委員会において 6 名の委員が、「研究の完成度」のみならず、「着想の斬新さ/アプローチの独創性/今後の発展性/学術的価値/産業上の有用性/プレゼン資料の見やすさ/発表の構成/発表の分かり易さ/研究におけるビジョン・方向性の明確さ/質疑応答の適切さ/優れた特長等」などの多面的な評価を行い 2023 年度若手研究発表会奨励賞として、以下の 3 名を表彰した。

- ・ 標題「太陽光発電及び電力需要の予測と電力需給結果の関係性について」 佐藤聖史 (東京大学大学院)
- ・ 標題「太陽光発電・蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の実証」 佐藤 廉 (前橋工科大学大学院)
- ・ 標題「n-BaSi<sub>2</sub> 膜のデバイス応用に向けた正孔輸送層の探索」 青貫 翔 (筑波大学大学院)

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 若手研究発表会		2023 年 7 月 28 日オンライン開催	
	発表タイトル	所属	発表者
1	★太陽光発電及び電力需要の予測と電力需給結果の関係性について	東京大学大学院	佐藤聖史
2	Udagawa モデルと Perez モデルの応用による斜面全天日射量から水平面全天日射量の推定	茨城大学大学院	鈴木沙耶香
3	静的低倍集光レンズと蛍光集光器を組み合わせたハイブリッド CPV 構造の光学解析	長岡技術科学大学大学院	須田陸斗
4	高熱需要家に対する太陽エネルギーを活用したエネルギーシステムの導入効果	茨城大学大学院	長谷川湧哉
5	Fuzzy logic を用いた簡易的な蓄電池の充放電制御の検討	東京理科大学大学院	吉田愛恵
6	★太陽光発電・蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の実証—モデル住宅を対象とした数値シミュレーションによる検討—	前橋工科大学大学院	佐藤 廉
7	GIS を用いた PV のための荒廃人工林など適地可能性の検討	福井大学大学院	高橋沙里
8	オゾンアシスト水熱合成法による酸化スズナノ粒子の開発と固体高分子形燃料電池カーボンフリー ORR 触媒への応用	兵庫県立大学大学院	福田剛士
9	カーボン系多層多孔質ペロブスカイト太陽電池の紫外線耐久性における電子輸送材料の影響	兵庫県立大学大学院	塩木 貴也
10	シリコンナノコーン/PEDOT:PSS 太陽電池におけるナノコーン形態と発電効率の相関性	東京電機大学	青木智也
11	★n-BaSi <sub>2</sub> 膜のデバイス応用に向けた正孔輸送層の探究	筑波大学大学院	青貫 翔

★：若手研究発表会奨励賞受賞